

見どころ案内

ツツジ・シャクナゲ園

西側斜面には早春からミツバツツジの仲間が花盛り、うらら池側のシャクナゲ植栽区では‘太陽’、デラヴァイ、アカボシシャクナゲを封切に咲き始めております。

ミズバショウ

高原の雪解けを伝えるミズバショウですが、日本庭園では現在開花中。今年は暖冬の影響が早々に転葉し、花がひっそりと葉に隠れて咲いております。ミツマタと併せて御覧ください。

また、茶室前の水琴窟すいきんくつは必聴ですっ!?

樹林観察園

散策に心地よい季節。ツバキ園のヤブツバキ・ユキツバキ、トウツバキがよいよ開花盛期を迎えました。野鳥も多く観察できるルートですので、さえざりと共に斜面一面の様々な品種を下から上からと御覧ください。

ゼラニウム展

当園のゼラニウムコレクションを一同に御覧いただけます。華やかな園芸品種のみならず、国内でも貴重な「変わり葉ゼラニウム」は必見です!お見逃しなく!!
[展示温室にて~4/20]

大温室改修に伴い 閉館中

リニューアルオープンは平成29年秋ごろ(予定)

球根ベゴニアの作出に貢献した原種

ベゴニア温室を一年中彩る球根ベゴニアの作出に貢献したペルーやボリビアなど南米原産の野生種が一同に開花中!

クレマチス アーマンディ (キンポウゲ科)

多くの野生種が原生する中国原産の常緑つる性クレマチス。早春から咲き始め、フェンスや壁をいち早く彩ります。

香りの小径

芝生広場の桜植栽区ではソメイヨシノに替わりエバヤマザクラ、‘有明’、オオシマザクラ、‘八重紅枝垂’が満開です。株元に群れ咲く濃紫紅色花のコバノミツバツツジが互いに引き立たせております。それに続き八重桜の‘関山’・‘鬱金’も咲き始め。芝生広場奥を上った香りの小径のムスカリロードは必見!ミケリアが完全には平開しない香り豊かな花をたくさん咲かせ、桜を望む崖下にはザイフリボク、見上げればモクレンの仲間、足元に目をやるとレンギョウやハナニラ、スイセン、ヒヤシンスを御覧いただけます。

